

美人に
かいてネ!



主な内容

- ② 秋の行政相談週間
- ③ とくぢふるさとづくり
- ④ 活性化センター愛称決まる[※]
- ⑤ 保健婦コーナー
- ⑥⑦ 教育委員会だより
- ⑧ 国民年金[※]
- ⑨ 中小企業で働く皆さんへ[※]
- ⑩ 児童手当制度が変わります[※]
- ⑪ フィルムレポート
- ⑫⑬ お知らせ
- ⑭ こよみ

秋の行政相談週間 ●十月十三〜十九日

あなたの要望や提案が

暮らしをよくします



「役所に相談に行きたいが、どこの窓口へ行けばいいのか分からない」「役所に苦情を言いたい、直接出向きたくはない」——こんなときは、行政相談委員に相談してください。国・地方の役所の仕事や、JR・NTTなど特殊法人の仕事についての要望や苦情を住民から聴いて、問題を解決していく「頼れる人」——それが行政相談委員です。では、行政相談委員が住民から受ける相談内容を紹介したあと、一つの事例を挙げて、どう解決されていたのかをみてみましょう。

行政相談委員は、総務庁長官が民間の有識者の方にお呼びし、委嘱するものです。昭和三十六年に、住民が行政への要望や苦情を気軽に相談できる窓口として、開設されました。

現在、行政相談委員は、北海道から沖縄まで五千四百六十六人います。全国の市(区)町村に、少なくとも一人は配置され、あなたの暮らしと行政をつなぐ「パイプ役」として活躍しています。

増えている

生活に身近な問題

行政相談委員が取り扱う相談件数は、年々増えており、平成

二年度は全国で約十七万件、一日当たりすると約四百六十件の相談があったことになりました。では、どういった相談が多いのでしょうか。主なものは、道路・河川の改修工事や新設工事、交通安全施設の整備に関する苦情や、登記・年金などについての問い合わせです。このように、国民生活に身近な問題が多くなっています。

それでは、実際にどういう相談が寄せられ、具体的にはどのような経過をたどって相談内容が解決されるのでしょうか。最近の事例をもとにみてみましょう。

【相談内容】

国道のAトンネル内の照明が暗くて、車の運転に不安を感じている。事故防止のため、明るく、トンネルにしてほしい。

【処理経過】

相談を受けた行政相談委員は、早速現地を調査した。たしかにトンネル内は照明施設が設置されているものの暗く、なかには点灯していない照明もあった。また、トンネル全体がカーブしているため、照明が点灯していない状態では、車両が通行するうえで危険が伴うと認められた。

また、トンネル全体がカーブしているため、照明が点灯していない状態では、車両が通行するうえで危険が伴うと認められた。

このため、行政相談委員は、トンネルを所管する県土木事務所、相談内容を検討するように要請した。

【解決】

県土木事務所が調査した結果、Aトンネル内に設置されている百四十六灯の照明のうち、約三二%に当たる四十六灯の照明が点灯していないことが確認された。

同トンネルは交通量が多いため、県土木事務所は緊急に復旧を要すると判断した。そして、直ちに照明の工事を行い、トンネル内での車両通行の安全性が確保された。

手紙や電話でも

受け付けています

事例をみても分かる通り、行政相談委員は第三者的立場から公正な判断を行い、要望や苦情の解決に取り組んでいます。行政に対する意見や要望で、どこに相談したらよいか分からないときは、あなたのまちの行政相談委員に直接相談してください。

また、手紙や電話でも受け付けていますので、気軽に利用してください。相談は無料で、秘密は厳守されます。

さて、十月十三〜十九日の一週間は、「秋の行政相談週間」です。期間中は、各種の行政相談活動を、集中的に行うことにしています。行政で困っていることや悩んでいることがあれば、ぜひご相談ください。あなたの要望や提案が、暮らしをよくすることにつながるのです。

役所の仕事について、気付きの点があれば、気軽に相談してください。

徳地町の相談委員は

原田陽市 大字伊賀地

☎ ②0360

または

山口行政監察事務所

〒753 山口市中河原6-16

☎ 0839②1100

原田 陽市さん



※特殊法人とは、特別法により設置される法人。国・公共の利益のために設置されるもので、公庫・公団・金庫などがこれに当たる。

とくちふるさとづくり (4)

「郷」 — 「佐波川関水」
せきみず

前回、パンフレットで「重源の里づくり」について、お知らせしましたので、今回より「重源の里(徳地町)」の中の拠点となるそれぞれの「郷」について町民のみなさんに紹介します。

「重源の里」

「郷」について

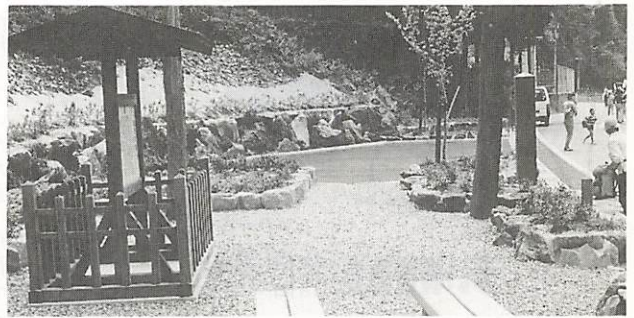
「重源の里」とは、「徳地町全域」を示すものであり、「重源上人」をキーワードとして、町の貴重な資源を活用し、新たな交流の始まる町を目指そうとするものです。

この「重源の里」の中には町内の貴重な資源、あるいは人々の様々な活動の拠点となるところの「郷」が存在します。これらの「郷」をネットワークすることにより、交流の活発化を図っていこうとす

るもので、その「郷」の一つである「佐波川関水」は、歴史・文化の「郷」といえます。

平成元年四月には、皇太子さまがご訪問になり、交通路としての佐波川をご視察されました。

平成二年度には、「ふれあいのまちづくり」の中の大原湖周辺整備ということで、佐波川関水公園を整備しました。これは、「関水」をイメージして設計されており、ポケットパーク的な公園と駐車場を設置しております。今後は説明板の設置等を考えていきます。



史跡 「佐波川関水」

大字船路字屋敷地内

昭和12年6月15日国指定

鎌倉時代、当時の中央政府の国家的大事業であった東大寺再建の際、俊乗房重源上人は徳地に用材を求め伐採に着手しました。

代採した用材は、山から岸までロク口等を使って運びだし、葛や麻縄で筏に組み、佐波川の水を利用して海まで搬

出しました。

当時の佐波川が、どんな状況であったかわかりませんが水量がないと容易に木材が流れなかったと思われる。

そこで、ダム状に堰を作つて水かさを増し、水路を作つてそこを石畳とし、この水路を利用して流す方法をとりました。これが、いわゆる「関水」(地元ではかんすいと呼ぶ)です。

このダム型式による方法はきわめて珍しい技術でした。



7/24、25聖心女子大の学生7人が、中世史のゼミ旅行で徳地を訪れました。一行は、史学日本史専攻の三年生で佐波川関水、月輪寺、法光寺、岸見石風呂等、重源上人ゆかりの史跡を見学しました。

浦安市在住の深津真樹子さんは、「私の住んでいるところは、埋立地で歴史というものがありません。誇りの持っている歴史を持っている徳地町をうらやましく思います。」と感想を話していました。

高齢者若者活性化センター

愛称

『南大門』と

決まる!

この愛称は、奈良東大寺の南大門を模して設計された建物であることや特産品・観光・史跡の紹介など、徳地の玄関として、利用されることを考慮して『南大門』と決定しました。

愛称募集には多くの方々より応募頂き誠にありがとうございました。採用された方々は次のとおりです。

- 御馬 河村 良種 御馬 河村 博子
- 須路 井上 ミエ子 堀 藤 本 君 代



☆業務のあんない

- 特産品の開発・技術の修得
- 高齢者の就労や社会参加
- 特産品の展示及び販売
- 都市住民との交流
- 資源の活用及び特産品の振興など

☆今後の取り組み

特産品の掘り起こしについては、皆様のご協力をいただきたいと思っておりますので『南大門』での展示・販売をしてみたい品物等がありましたら、役場・経済課・農政係までご連絡下さい。この建物を広く活用していただき、飛躍する徳地のシンボルとして、皆さんと共に育てていきたいと思っております。

ありがとうございました

赤い羽根募金 共同募金
10月1日～12月31日

交通遺児及び重度

後遺障害者の方へ

自動車事故対策センターは、自動車事故を未然に防止するための運行管理者の指導講習、及び自動車運転者に対する適性診断並びに、自動車事故による被害者を保護するための政府出資の特殊法人です。

このセンターでは被害者を保護するため、交通遺児等育成資金の貸付及び重度後遺障害者への介護料支給制度を行っています。

◎交通遺児育成資金の貸付

対象 自動車事故によって死亡された方の子供(0歳から中学卒業まで)

貸付申込者 その子供を扶養している保護者

貸付金

- ・はじめに一時金 140,000円
- ・毎月 17,000円
- ・入学支度金(小中入学時) 39,000円

利子 無利子

貸付期間 貸付が決定した月から中学卒業の月まで

返還期間 中学校卒業後、一年据置後月賦による二

十年以内の均等払い。ただし、高校・大学へ進学した場合、在学中は返還を猶予

◎自動車事故による重度後遺障害者介護料の支給

対象者 自動車事故によって頭部又は脊椎に損傷を受け、寝たきりの状態で自力摂食が不可能である等の重度後遺障害者(センターの基準による)で常時介護を必要とする人

介護料支給額 日額4,000円(自宅で近親者等の介護を受けている人にあつては2,000円)

支給期間 申請書を受理した日から介護料を支給すべき事由が消滅する日まで

詳しくは

〒753 山口市大字吉敷32
36-11山陽ビル2階

政府出資法人
自動車事故対策センター山
口支所

☎0839-245419



『寝たきりにならないために
させないために』
(その2)

第1条 脳卒中と骨折予防
寝たきりゼロへの第一歩

寝たきりを防ぐうえで何よりも大切なことは、その原因となる病気の予防です。寝たきりの原因となる病気の第一位は脳卒中です。続いて、第二位が老すい、第三位は骨折です。

①脳卒中は、寝たきりの最大の原因
脳卒中は、長い間、死因の第一位を占めていましたが、高血圧の管理や食生活の改善などにより現在は第三位になりました。しかし、命をとりとめても手足の麻痺や言語障害など後遺症が残ることが多く、それが寝たきりやボケに

つながっていくのです。

②ちよつと転んだだけで骨折を引きおこす骨粗しょう症
骨粗しょう症は、骨の中にあるカルシウムが血液中のカルシウムの補充に使われ、骨がスカスカになる病気です。これにかかると、ちよつと転んだだけで手足を骨折したり背骨が押しつぶされて腰が曲がったりします。

特に閉経後の女性は、骨中のカルシウム流出を防ぐ役割をしている女性ホルモンが減ってくるため、骨の老化が起きやすくなります。現在、60才以上の女性の4割〜7割は骨粗しょう症で、骨折も男性の約2倍だといわれています。



③病氣と上手につきあつて、寝たきりを防ごう

「無病息災」で人生をまっとうできればすばらしいことです。しかし寿命が伸びた今日、長年の偏った生活習慣や老化を土台とした病気を避けることは難しいというのが実情です。脳卒中やがん、心臓病、糖尿病などの成人病は、まさに老化を土台とした習慣病といえます。そこで、「一病息災」という考え方がでてきたのです。今

が元氣だからといって不摂生を重ねていては、いつか大きなツケが回ってくるかもしれません。たとえ成人病のような完治が困難な病気にかった場合でも、一病あることを肝に銘じて摂生していけば、寝たきりにならず長寿をまっとうすることも可能といえます。

骨粗しょう症を予防するポイント

- 乳製品や小魚など、カルシウムを多く含んだ食品をたっぷりとる。1日600mgを目標に!
- ★カルシウムを多く含む食品
 - ・牛乳1本.....200mg
 - ・チーズ5mm厚さ2切れ(40g).....252mg
 - ・豆腐半丁(135g).....162mg
 - ・がんもどき1枚(80g).....216mg
 - ・イワシみりん干し1連(25g).....200mg
 - ・イワシ丸干し1尾(24g).....350mg
 - ・桜エビ大さじ3杯(6g).....180mg
 - ・ごま大さじ山盛1杯(8g).....216mg
 - ・小松菜煮もの1鉢(29g).....59mg
- 暮らしの中でこまめにからだを動かすなど適度な運動を。
- 家にとじこもらず、日光に当たることも骨を丈夫にする。

ホームヘルパー募集

核家族化や高齢化が進む徳地町で、よりきめ細かな在宅福祉サービスを進めるために、ホームヘルパーを募集します。柚野・八坂・串地区にそれぞれ一名とし同地区を仕事の受け持ち区域とします。

給与 町社会福祉協議会給与 規定による。
勤務体制 自宅より担当区内の介助家庭へ通勤
締切り 10月末日
問合せ・申込先 徳地町社会福祉協議会

募集人員 3名(地区1名)
資格 40歳未満(普通免許所)
☎01100 有2235

教育委員会だより

徳地町・奈良市

子ども交歓会を終えて

過ぐる八月二十日から二泊三日間で行われた、第二回徳地町と奈良市との少年少女交流事業は、残暑の厳しい折りにもかかわらずすばらしい交歓会となりました。

引き受けられた、奈良市教育委員会婦人青少年課、奈良市青少年団体連絡協議会関係の12団体の団員の方、青年の家、野外活動センター職員の方々の勤務時間を越えた献身的なボランティア精神により、本町より参加した二十人の子ども全員が、いつまでも印象に残る貴重な体験をして帰ってまいりました。

〈長い長い旅〉

柚木小 六年

賀屋 慎太郎

山村開発センターから、バスで九時間ぐらいかかってやと奈良へ着いた。青年の家では、奈良市と徳地町の人達が集まって、対面式をした。その場でおみやげの交かん会があった。ほくは徳地の和紙をおみやげとして持って行った。

この日は、始めてなのであまり奈良の人は友達になれなかった。二日目は、朝食をすまし、青年の家を出発して、一番楽しみをしていた奈良市観光の始まりだ。最も、見てみたかったのは、奈良の大仏だった。今までは、社会科の資料集の写真しか見たことがなかった。とても見てみたかった。見てみて、やはり大きさに

寺は、もっと大きかった。この東大寺が人の力だけで作られたのが信じられなかった。ふつうなら上ることができない台に、特別に上つてより近くで見た。やっぱり生で見ると、大仏の古さがよく分った。このほかに印象に残つたのは、奈良公園の鹿寄せだった。おじさんがラッパをふくと、のっそのっそと歩いて来た。一分もしないうちに、ほく達の周りは鹿だらけでこわいくらいになった。

えさをやると、とても喜んでた。さすつてもにげずにえさを待っている。さすつてやると鹿がおじぎをして、「もっとくれ、えさをくれ。」と、言っているようだった。一頭ほどとても大きくて、角のりつばな親分みたいな鹿がいた。そいつは、えさをやらないとさすらせてくれなかった。

ラッパをふいたおじさんが、えさを一直線にならべたら、鹿もそれにそつてえさを食べていた。たくさんあつたえさも五分ぐらいするとなくなつてしまつた。えさがなくなつてしまつと、鹿も奥に帰つていった。鹿を見て思つたことは、人によくなれていて、な

んだか人間ににている気がした。

この二日目は、奈良の人達と友達になれてとても楽しかった。そして、東大寺や大仏を見て、それを作るにはたくさんの人々の力が大切であるということを学んだ。徳地の木が東大寺に使われたことは、集合学習で勉強したが、実際に奈良に行つてみて、その苦労が分つた。そして、たくさんの人たちの力と知恵の結しようでできたということが分かつた。

三日目は、おみやげを買ひ徳地へ向つた。バスの中でこの三日間が、長い長い旅のよくな気がした。六年生最後の夏休みにとていい経験をした。

〈奈良市での思い出〉

中央小 六年

桑原 美由紀

私達徳地町の子供二十人は、奈良市の子供三十人と素晴らしい思い出を作りました。その上、二度と出来ない貴重な体験もでき、とても勉強になりました。

その中でも一番感動をし、今でもしっかりと心に残っていることがあります。それは、第二日目に行った古い歴史を今でも物語っている東大寺での奈良の大仏様との対面でした。

第二日目は、まず奈良公園へ行き、鹿寄せをしてもらいました。おじさんが笛をふくと遠くから沢山の鹿が集まつてきて、少しこわいくらいでした。次に南大門へ行き、徳地の木材で造つた仁王像を見ました。

さあ、私がこの日一番楽しみにしていた東大寺に着きました。

目の前には、古い大きな建物(東大寺)が堂々とそびえ建っていました。そして、もつとびっくりさせられたのが本堂へ入つてからのことです。



私がこの日、一番の目的としていた奈良の大仏様を見たときです。頭に何も、うかびませんでした。そして、少し間をおいたところで、「ああ、大きいな。」と、一言ほど頭にうかびあがつてきました。

後から奈良の大仏様の周りをぐるっと一周してから、今度はまた、一段高い所へ上がりました。そして、この一段高い所へ上がったことを家族に話すと「それは、すごいことだ。」と、言いました。それほどすごいことを、私たちは奈良へ行ってしてきたので

それには奈良の大仏様の鼻の穴の大きさと同じ穴の所へ、不安な心を持ちながら入って見ました。

すると、その中はけっこう広くて私は楽々通れたという感じがして、とてもうれしかったです。東大寺の中というものは初めて行ったせいいか、教科書では教えてくれない、そんな、いろいろなことを発見して、学んで帰ってきたと思います。

また今度、東大寺の方へ修学旅行等で行ったときには、友達も私と同じような気持ち



を持つことだろうと思います。いつか、また行ってみたいと思います。

そして、次にうれしかったことといえば、奈良市の子供たちと仲良くなり、友達になったということです。

最初はぎくしゃくしていたけれど、時間がたつにつれ、

心も打ち解け合っていききました。仲良くなれたきっかけとこののは奈良市の人と同じ部屋で自己紹介や班長を決める時などに、お話をいっぱいするのでこの時が友達になれるようになったきっかけだと思います。

そして、ゲームをする時な



どには女の子の友達だけではなく、男の子の友達も出来たと思います。それから、班のみんなで食事の準備をし、おいしい夕食を食べながら、奈良市の子供達ともっと交流を深めました。その夜は、どの部屋も夜遅くまで灯がついていました。

こんなに仲良くなれたのに、八月二十二日にはお別れです。別れるときには、すごく淋しかったです。でも、今度は電話や手紙などでお話を予定です。

とても、楽しかった二泊三日の交歓会でした。

改訂版 徳地の昔ばなし の発刊

「ぬくもりのあるふるさとづくり」をめざし、各校で進めている「ふるさと学習」の一貫として昭和六〇年に作成された「徳地の昔ばなし」の初版本が、各地で好評を得て、在庫が底をついていました。昨年十月から、町内の先生方を中心にした改訂版の編集作業は、この八月にほぼ完了し印刷製本に移りました。

初版本の編集意図を残しつつ、時代考証、文章表現、図や絵、写真、カット等を再度見直し若干の修正も加えられております。どうぞ手元におかれてわが故郷の今昔に想いを馳せていただきたいと思えます。

問い合わせ先

徳地町教育委員会
☎21120
本の値段 六〇〇円

●十二月二七日(金)までに
お買い求め下さい。

小児マヒ 生ワクチン 投与



対象…生後3ヵ月～48ヵ月(4歳)までの対象児で1回目・2回目の投与を受けていない人

※注意 投与の30分前後は飲食をさせないで下さい。

日程

	会場	時間
10/22(火)	袖野公民館	9:10～9:20
	八坂公民館	9:40～9:55
	串公民館	10:15～10:25
	島地公民館	10:45～11:00
10/28(月)	保健センター	14:00～14:30

◎献血のごあんない

とき 10月21日(月)

ところ 徳地町役場前 9:00～11:30
三協ビルド株式会社前 13:00～15:00

△献血すると

- ①血液検査サービスが無料で受けられます。
- ②血液を調べると肝臓やコレステロール等の状態がわかりますので健康管理に役立ちます。

中小企業で働く皆さんへ

中小企業勤労者共済制度をご存じですか。
中小企業にお勤めのご主人はもちろん、奥さんから
お子さんまでご家族のくらしと生活の安定をお約束し
ます。
た・と・え・ば………月々1,500円の掛金で、最高
1,000万円の給付金があります。
これを機会に是非共済会にご加入ください。詳しい
ことは徳地町勤労福祉共済会(徳地町経済課)まで。
お問い合わせ下さい。 ☎2-1117 有2351

第1回
とくち
ふるさとまつり

11月8日～10日 文化祭
11月9日～10日 商工祭

11月10日 農林業祭
(開発センター付近)

みんなであげよう

ふるさとまつり実行委員会

◇詳細については、後日チラシでお知らせします◇

10月11日(金)から10月20日(日)までの10日間全国防犯運動が展開されます。

今年は今度は

- 暴力追放
- 少年の非行防止
- 侵入盗、乗り物盗などの防止

が重点です。

犯罪のない安全で住みやすい社会をつくっていくためみなさんも、地域、職場ぐるみでこの運動に参加しましょう。

「全国防犯運動」に参加しよう

♥ 子供達に心の基地を ♥

10月は「里親をを求める運動」月間です

里親制度は家庭に恵まれない子供達に、暖かい家庭環境を提供して、子供の心と体が健やかに育つことを願って行われる制度です。

とくに、家庭の人間関係で情操の安定と、心身の発達及び家庭生活を通じて社会性の獲得などに、里親制度の特徴があります。

この運動を通じて、里親制度に対する理解を深めるとともに、新しい里親を開拓します。

里親制度についての相談は、役場町民課福祉係(☎2-1113、有2331)か町社会福祉協議会(☎2-0100・有2235)へご連絡ください。

徳地町史跡めぐり

11月1日～7日迄、文化財保護強調週間です。町社会教育課ではこれにあわせて、文化財愛護と文化財への理解を深めるため史跡めぐりを行います。

日時 11月2日(土) 山村開発センター 8:30発

行程 山村開発センター発(8:30)、法光寺、月輪寺、雨田草堂、岸見石風呂、関水・僧取り淵、飯の山、山村開発センター着 (16:10)

募集定員 30人(多数の場合後日2回目を開催)

参加料 400円(昼食代)

締切り 10月21日(月)

問合せ・申込先

社会教育課 ☎2-0049

児童手当制度が変わります。

児童手当は、児童を養育する人に手当を支給することにより、家庭における生活の安定と、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的としています。

今まで第二子以降の児童を支給対象にしていましたが、法改正により平成四年一月一日より一人目の子どもから支給されるようになりました。新制度では支給期間が三歳未満となります。段階的に改正し、平成六年一月に完成します。所得制限は現行制度と同じです。

受付 十一月から町民課福祉係及び各支所

○認定請求書(平成三年一月

二日以降に生れた第一子を養育している方)

持参するもの 印鑑、保険証、児童手当を受けられる方(受給者)の名義の通帳、所得証明書(本年一月一日に他市町村に住んでいた人)

提出期限 平成四年一月末日まで

額改定請求書(現在児童手当を受けている方で、平成三年一月二日以降に生れた第一子を養育している方)

持参するもの 印鑑
提出期限 十二月二十七日
詳しくは、町民課福祉係
☎1113 有2331

他用途利用米の出荷契約を されている農家のみなさんへ

このたびの台風17・19号の被害等により、主食用米の生産量が、限度数量に満たない場合は、政府売渡数量及び他用途利用米について作況調整を行います。

— くわしくは、農協へご相談下さい。 —

謹んで災害の御見舞 申し上げます

このたびの台風十九号は本町にとっても家屋や立木等に未曾有の被害をもたらしました。被害をうけられた皆様から御見舞申し上げます。

徳地町長 井上平司



野々井 篠原 澄枝さん

一番のこつはやまのいものおろしたものを十分ルーになじませることです。

そうすれば、色々なものをミックスしてもよくあいます。

少し砂糖を加えて人参のすりおろしたものを、干しぶどうなど入れてみるのも楽しいかもしれません。

なるべく小さな銀カップに入れて焼いたほうがあっさりとして食べ



④3

4人前
やまのいもの変りマドレーヌ風
すいようです。

この作品はこのほど町主催で行なわれた「やまのいも料理コンクール」に出品されたものです。

—材 料—

- やまのいも 200g
- 卵 1個
- 砂糖 大さじ3
- 銀紙

- カレー粉
- しょうゆ
- コーヒー
- めんたい
- バター
- 柚子味噌

—作り方—

- ①やまのいもの皮をむきすりおろす。
- ②卵と砂糖を加え混ぜる。
- ③②の素に、お好みの材料をそれぞれに加え混ぜて、オーブンで15分位焼く。



中・四国ボランティア研究集会 徳地の国立少年自然の家で開かれる

9月21日～23日の3日間、秋晴れの長者ヶ原台地、国立少年自然の家で、300人が集い、研究集会が開催されました。

分科会では、障害を持つ方も多く参加され、事例発表の後、意見交換が熱心に行われ、真剣な取組みをされました。—ボランティア活動は、「する」「される」の関係でなく、「共同して何かを創り出すこと」ではないでしょうか—



アウトドアでリフレッシュの あすなる会

体の不自由な方へ、毎月保健センターで機能回復訓練の指導を行っています。この会を「あすなる会」と名づけています。

年2回春と秋に野外で気分転換をはかるため、交流会をしています。9月19日(木)、長者ヶ原グリーンスポーツ広場で、過ぎゆく秋の一時、自然にふれながら、自己紹介・障害になったいきさつ・今の心境を紹介しあいました。



フィルムレポート



中学生のワークキャンプ

8月26日～28日の3日間、堀中学校の生徒6人(男女各3人)と引率の松本先生が、特別養護老人ホーム「防府あかり園」にワークキャンプで体験入所しました。

福祉指定校の堀中の生徒、3年生6人は、食事の準備介助、車椅子介助、入浴介助、入園者との対話等……。生徒達は、老人介護等を通して、施設や老人の実態を理解しました。—生きがいを持って暮らせるよう協力してあげたいものですね—。



昔の「佐波郡」の「青年」が ゲートボールで集う

9月21日(土)、堀ゲートボール場で、昔の青年が集い、ゲートボール大会を行いました。

元佐波郡であった新南陽市和田、防府市の富海及び小野に徳地町5地区15チームが集まりました。これは郵便局の佐波部会の呼びかけで実現したものです。—試合の方は厳しい判定ににが顔でしたが旧交を暖めた楽しい一日でした—。

お知らせ



アカツメグサの花

佐波川に
まつわる歴史を
訪ねてみませんか

とき 11月18日(月)午前9時～午後4時
内容 バスで佐波川流域の史跡めぐり
集合場所 建設省山口工事事務所(防府市国衙)
定員 50人(先着順)
会費 1500円(昼食代を含む)
申込み・問合せ 10月20日から、直接、佐波川バスツアー実行委員会へ
(社)中国建設弘済会山口支部へ
☎08355②6551
〒747 防府市国衙1-916

フェスティバル イン 長者ヶ原

11月2日(土)・3日(日) ～少年自然の家まつり～

お泊りもできます。(11月2日(土))
食費(夕食・朝食)小学生以下1,010円 中学生以上1,040円
宿泊希望受付、問合せ

交通案内 堀～少年自然の家間無料バス

堀発 → 少年自然の家着	少年自然の家発 → 堀着	
11/2	16:30	17:00
11/3	9:00	9:30
	10:00	10:30
	11:00	11:30
	13:30	14:00
	14:30	15:00
	15:30	16:00

国立山口徳地少年自然の家 事業課
☎08355⑥0111 宿泊申込は10月24日(木)までに。
11月2日(土) 17:00～ 前夜祭、アニメ劇場、遊びにチャレンジ、長者の湯につかろう
11月3日(日) 9:30～ 芸能発表コーナー、体験コーナー、手作りコーナー、展示コーナー、腕くらべコーナー、出店コーナー、スポーツコーナー、長者の湯

遷居

善徳善徳善徳善徳善徳
善徳善徳善徳善徳善徳
善徳善徳善徳善徳善徳
善徳善徳善徳善徳善徳
善徳善徳善徳善徳善徳



■香典返しの一部として

- ▽川口上 村田 昭憲 (亡母 芳枝)
- ▽中藤木 山本 和利 (亡父 秀吉)

第12回町民ロードレース

日時 10月20日(日)
種目 小学校・中学校・高校
・一般の部各男子及び女子
コース 山村開発センター
小古祖折り返し

第37回町駅伝競走大会

日時 11月17日(日)
種目 中学校・高校・一般の部各男子及び女子
コース・区間
山村開発センター～八坂中学校～山村開発センター～島地中学校～山村開発センター
問合せ・申込み先
ロードレース・駅伝とも
社会教育課
☎②0049 有2281

文芸

- ▽中畑 伊藤 勝
- ▽上庄方 (亡父 鉄次)
- ▽原田 茂
- ▽伏野上 (亡父 巖)
- ▽大林 アイコ
- ▽深谷 (亡夫 繁)
- ▽三戸 義通
- ▽夏焼上 (亡母 キヨノ)
- ▽高畠 克美
- ▽刀迫 (亡父 望)
- ▽沖田 重信
- ▽伊藤 愛子 (亡妻)

ちぢ

第四七五回 選
土井青城子 下瀬 常子
露の茄子もぐ充実に生かされて
独り居の暑に耐ふ髪を染めもして

藤井紅葉子 紫は人恋ひの色ラベンダー
石原欣水女 花畑絵なめにして夏嵐
伊藤 秀丸 板張りの一間つゞきの夏座敷
井原和津子 老いてなお女でいたい夏の帯

徳地短歌会

- ▽島地中村 田村 ヨシノ (亡夫 登)
- ▽一般寄付
▽堀地蔵尊講一同 一万四十九円
▽柚木 磯村 庄作(結婚六十周年記念として) 二十万円
- 第三十一回 選
山下清司 井原 甚一
雑草の生命の強さ朝刈りて夕べに早も新芽兆せる
庭の木に蔓延べし南瓜の小さき実は吾が部屋中を見つつ太りぬ
坂本 禎子
娘遺志を継ぎてはじめし献血も回経るにつれ寂しさつる
佐古 安子
老いづきて胃の手術せし弟のいたく弱りし体拭きやる

徳地きのこ教室開催

徳地町林業振興推進協議会では、自生する野生のきのこを採取し、きのこに関する正しい知識を習得すると共にさわやかな秋を散策し、自然に親しむことのできる初めてのころみ、徳地きのこ教室を開催します。

日時・場所

日時 10月20日(日) 受付9時30分(小雨決行)
場所 徳地町大字堀字二の宮(山村広場集合)

参加料 無料
参加予定人数 300名

申込期限 10月16日(水)

申込方法・問合せ

「ハガキ」又は電話で申し込むこと(参加者住所・氏名・電話番号記入)
〒747102 佐波郡徳地町大字堀 徳地町役場林務課
☎0835②1116

緑のオーナーになりませんか

システム

参加される方は、一口五万円(保険料、手入れ管理及び消費税含む)を負担して育成途上の人工林を共同で育て、収益を国と契約者がそれぞれ

分収するものです。
場所 佐波郡徳地町大字柚木滑山なまら

国山林内

募集面積、口数

5・53ha 30口程度

募集期間

10月8日～11月8日

対象森林

スギ 35・38年生3、971本

ヒノキ35・384、417本

問い合わせ

〒753 山口市大字野田35-1

山口営林署 総務課

☎0839②0386

防府徳地地域精神

保健大会開催

日時 11月7日(木) 午後1時30分～午後3時30分

場所 防府市保健センター

講演 防府市麴生町12番1号

講師 「ストレスといきる」

講師 久保 武先生(山口県精神保健センター所長)

その他 当日、同会場で11時から保健・医療・福祉の相談コーナーを設けます。

連絡先 防府環境保健所精神保健班

山口・防府地区ふるさと市町村圏

広域イベント共催事業

「スクランブル 8

フェスティバル」

11月9・10日

防府スポーツセンターで

山口・防府地区広域事務組合では、二市六町、手づくり

地域おこしフェスティバルを開催します。

イベント

一万人鍋・飛行船の飛来・ゲストショー・ラジコンレース・もちまき・大クイズ大会・ドッチボール大会・子供

ランド等々多彩なイベント

出場者募集(各市町より)

○対抗スーパードッチボール

小学生の部 二チーム

一般の部(中学生以上) 二チーム

一チーム七名(男女不問)

○ファミリー歌合戦

二家族

○郷土芸能競演大会

一団体

問合せ 防府市役所企画課

☎0835②2111(内線319・320)

又は徳地町企画課

☎②1119

10月は

「迷惑犬一掃月間」です

- 放し飼いをしないようにしましょう。
- 散歩でもロープでつないで歩き、糞などの後仕末も行いましょう。(犬の脱糞の後仕末は飼い主の責任です。道路や河川敷など犬を散歩させるときは糞の処理用具を必ず用意しましょう。)
- 犬を飼えなくなったら、町・保健所に相談しましょう。
- 他人へ迷惑をかけないよう、愛情を持って終生飼育しましょう。

マイカー点検

教室開催

「マイカー点検教室」では、毎日のクルマのお手入れや簡単な点検のコツをわかりやすく紹介します。

日時 10月26日(土)

13時30分～16時

場所 佐波学習等共用会館

防府市佐波2丁目12-3

☎0835②9919

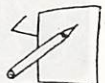
受講料 無料

申込・問合せ 最寄りの整備工場か山口県自動車整備振興会

☎0839②48123

・9123(先着35名まで)

編集後記



表紙の写真は、九月十三日鳥地保育園で行われた祖父祖母参観の一コマです。園内の生活をみてもらい、おじいちゃんやおばあちゃんの似顔を書いたり、紙芝居をみたり、給食を皆でたべて楽しい一日をすごしました。核家族の進む中で、我々には三世代家族が多く残っています。

今子供や若い世代は、知識は豊富でも知恵が不足気味といわれています。自然環境の中で体験が知恵を生みます。おとしよりから知恵を学ぶことは多いと思います。おとしよりを大切に。

町の人口(8月末現在)

世帯数	3,208世帯	前月対比	+3世帯
人口	10,052人		-10人
男	4,833人		-6人
女	5,219人		-4人
自然増減	-2人(出生7人・死亡9人)		
社会増減	-8人(転入13人・転出21人)		

資料……住民基本台帳調べ

